

ソングリーダー



指揮 上田会員

例会司会



司会 相原会員

お祝いの方



ご婦人のお誕生日/岡田会員

委員会報告

親睦委員会 武田茂会員 / 令和元年の記念写真について

社会奉仕 青少年奉仕委員会 / 例会後、委員会を行います

スマイルBOX

本日 ¥12,000 累計 ¥564,020

◆大和田園RC 河西正彦様 / 本日はお世話になります。宜しくお願ひ申し上げます。

◆会長 古川毅会員 / 皆様にとって、今日もすばらしい、1日でありますように！！

◆岡田安二会員 / 本日は、家内の誕生祝いありがとうございます。唯一のプレゼントになりました。

◆眞鍋藤正会員 / 父が発起人として、結成した「全国まなべ会」の祖先の霊に感謝を捧げる「全国まなべ会」大会は、今年は第39回大会を、広島県尾道市で開催しました。亡き父、藤治の玄孫の一人（9ヶ月）も参加して、出席者紹介の時には名前を呼ばれると、大きく右手を挙げたので大受けでした。翌日は、眞鍋水軍とゆかりのある、村上水軍の史跡を巡りましたが、坂道が多く鎧や具足を着用しない現代に生まれたことを心から感謝しながらの一日でした。

◆古木通夫会員 / 昨日、初きゅーり収穫しました。

◆伊藤健司会員 / 石井先輩がスマイル担当が初めてと仰るのでスマイルします。追伸、今日からプロ野球交流戦がスタートします。

◆本田誠一会員 / 梅雨時、体調の崩れ易い日々、皆様、健康に留意して下さい。

◆石高誠一会員 / そろそろ釣りを本格的にやろうと思って居ります。

◆三浦高義会員 / 先日、武田さんのご好意で、厚木基地の中に入る機会をいただきました。話しには聞いていましたが、フェンスの向こうは本当にアメリカでした。アメリカサイズのハンバーガーが最高でした。武田さん、ありがとうございました。

◆石井規子会員 / 本日は、お忙しい中、卓話を引き受けて頂き新島さんありがとうございます。又、千葉からおいで頂き小林さん本当にありがとうございます。お会い出来とても嬉しいです。宜しくお願ひ致します。

	日付	時間	回数	プログラム内容
今後の情報	6月 18日 (火)			取止め例会
	6月 25日 (火)	12:30	2677	1年を終えて、会長・幹事挨拶
	7月 2日 (火)	12:30	2678	第1回定例理事会 会長挨拶「年度初めにあたり」
	7月 9日 (火)	12:30	2679	第1回クラブ協議会「年度計画発表」

例会日	会員数	出席	出席%	欠席	欠席者名	
5月28日	32(8)	前々回	26	89.7	3	森川、上田、原田
6月4日	32(8)	前回	25	89.3	3	宮東、戸張、田辺
6月11日	32(8)	本日				

大和ロータリークラブ 週報

Yamato Rotary Club Weekly

<http://www.yamato-rc.org/>



【大和ロータリークラブ活動方針：素晴らしい奉仕を思いやる心と触れ合いで生かそう】

例会場 / 北京飯店 4F : 会長 / 古川 毅 幹事 / 松川 建治
 例会日 / 毎週火曜日12時30分～13時30分 : 会長エレクト / 伊藤 彦二 副幹事 / 松川 健治
 事務局 / 大和商工会議所内 TEL046-263-7926 : 事務局 e-mail / jimukyoku@yamato-rc.org

第2675回 2019年6月4日(火)

司会 / SAA 相原聡 君
 斉唱 / 「君が代」「それでこそロータリー」 S.L. / 上田英信 君
 ゲスト / ㈱ムラサキスポーツ 取締役・店舗開発部長・新事業部部長 新島光徳 様
 イオンモール㈱幕張新都心 ゼネラルマネージャー 小林純一郎 様

会長の時間

古川 毅 会長



私は仕事先で時間に余裕があると、美味しい食べ物を、いただける所に寄るようにしている。

先日、名古屋へ出かけて名古屋城近くの「金シャチ横丁」に寄ったところ、とても賑わっていました。

案内で聞いてみると、観光客や中部地区の方で年間約700万前後の方が訪れるそうです。

名古屋に「名古屋めし」と呼ばれるごはんがあって、赤茶色で濃厚な「豆味噌」を使うのが特徴です。

名古屋城近くに「名古屋めし」を楽しめる「金シャチ横丁」は、城下町の雰囲気を感じるエリアで、味噌カツや、みそ煮込みうどん、しつまぶし、手羽先など、名古屋めしを中心に約20軒の店が立ち並び、皆さんもご存じのとおり「名古屋と言えば名古屋めし」と言われています。イメージが定着したのは、2000年以降、東京に出店した地元企業が、名古屋の味を紹介するときに使ったのがきっかけで生まれたと言われています。

ルーツを調べた名古屋市、博物館によると、開催された愛知万博や、愛知国際空港の開港も知名度の向上に貢献されたと言われています。

言葉としては、新しいが名古屋めしに欠かせない「味噌文化」の歴史は古い。主に愛知県や岐阜県、三重県の東海三県で長く親しまれてきたのが「豆味噌」。味噌は、熟成に不可欠な「こうじ」の材料により、「米味噌」、

「麦味噌」などに分けられる。出荷量で見ると、「米味噌」が約80%で、「豆味噌」は、5%ほどで濃厚なうまみ、赤茶の色味が特徴の「豆味噌」は、東海地方では煮込みうどんや、とんかつ、みそ汁になくはならない素材です。

豆みそは、江戸時代には食べられていたそうです。徳川家康が生まれた岡崎城から八丁（約870m）離れた旧八丁村（愛知県岡崎市八帖町）で作られたことから「八丁味噌」と言う名でも知られています。

文献はなく歴史的証明は難しいそうです。家康も「名古屋めし」を食べていたかもしれないですね。

幹事報告

松川健治 幹事

◆18時半より 北京飯店2階で、第4階期前理事会、次年度会員増強委員会を開催いたします。
 ◆ロータリー手帳を使用される方は事務局までご連絡下さい。

【ポスティング】

- ◆次第 ◆週報
- ◆第12回理事会議事録
- ◆卓話者プロフィール
- ◆IM報告書

【回覧】

- ◆the Rotarian
- ◆新国立劇場のご案内



卓話 (株)ムラサキスポーツ 取締役・店舗開発部長・新事業部部長

新島光徳（にいじまみつのり）様

92歳の母がおります。ある日「息苦しい」と連絡があり、病院にタクシーで行かせたことがあります。私は仕事場から駆け付けたのですが、若い医師に開口一番「ご主人様ですか」と言われました。母が若く見えたのと、私が老けて見えたのと両方だと思うのですが、私は母に似ています。父は亡くしており、母に育てられました。



新島光徳 様

クリーニング業をしていましたが、生活が成り立たなくなり、転がり込んだのがムラサキスポーツです。初めに配属されたのが神田店です。路上販売でした。ワゴンが3台に、立体什器が3台。120日で、その6階建てのビルの家賃を稼がねばなりません。アメ横出身の前任の社長から教わったのですが、違法と言えは違法なのですが、「家賃は路上(販売)で出すんだ」という考え方があるということを徹底して教わりました。

ですから、警察が来て、「逮捕するぞ」といつも言われるんです。その都度、店長に身代わりで警察署に行ってもらったりしていました。そういうことを4~5年やり、八王子店勤務になり、その後ブロック長も兼任した後、本社に呼ばれました。現場には17~18年いました。現場の小売業で学んだことは、接客とは何か、ということですが、与える事・仕える事の中で、一番最初に教えるのは、シューズ売り場を経験させます。

シューズというのは、跪いて、ひもを結んで、お買い上げいただくのです。目線がすごく低いので、お客様の声が非常によく聞き取れるのです。買ってくれるまで、僕は立ち上がらなかったです。ズボンも、路上ですから膝の部分が切れて、綿パンが何本もダメになって、運動靴も、右足の方だけこういう姿勢で接客しますので、右の方が切れてきてしまうのです。後輩には、このシューズ部門から一通り経験させるのです。小売業の原点の中で確信を持っているのは、「すべての原点は現場にある」ということです。商品をお買い上げいただき、スタッフが手渡すその瞬間にすべ

てが掛かっているのです。本社機能・管理部門、色々ありますが、すべてはその瞬間を支える為にあるということ。肝に銘じなければならないと思っています。

それで、本社に來い、ということで、店舗開発部門に異動しました。イオンモール大和が、2001年12月1日オープンでしたが、その時が、イオンモール大和様との初めてのお付き合いでした。交渉は大変でした。私は当時の社長と2人で交渉を進めていました。

社長が、「最初は条件が一番大事だ」と、首を縦に振らないのです。半年から1年かかっても、答えが出ないのです。イオンモールの担当者さんと話し、イオンモールの役員さんとうちの社長と、トップ同士で決めてもらおう、と投げ出そうとしました。とはいえ、仕事として任されたのだから、最後までやり抜こうということで交渉を続け、条件が決まりました。その条件が決まり、現在140店舗ですが、半分の70店舗がイオングループ様にお世話になっています。

イオングループ様の素晴らしいところは、小売業の原点を、ジャスコやスーパーの運営経験から精通して知っていらっしゃるということです。小売業のテナントの立場をよく理解して下さる、ということです。その時のイオンモールの担当者様とは、条件がようやく決まり、本当に嬉しくて上野のアメ横の居酒屋で二人で乾杯しました。その後、イオンモールの役員さんが、うちの社長に、「私が提示した店舗は、条件云々は関係ないので全部出店してくれ」とおっしゃいました。

その確約があったので、お互い信頼して、それで現在70店舗までスピード感を持って到達した、ということで、非常に恩義のあるデベロッパー様がイオンモール様であります。イオンモール大和様が第1号店ですから、理事を頼まれた時に、会長に「第1号店ですからやりたいと思います」「ぜひやりなさい」ということで現在に至ります。



卓話者紹介 石井会員



小林純一 様

私共の会長はクリスチャンです。私もクリスチャンです。新店舗のオープニング朝礼の時には、必ず牧師さんに来てお話をさせていただきます。

140店舗のオープニングには全部行きました。ある店舗で、朝礼が終わった後、会長と役員達とカフェに入った時のことです。グランドオープンですから、お客様が並んでいるわけです。そこに立って、店内の案内図を配っている方が、イオンモールの先々代の社長様でした。他の役員さん、サボる訳にはいかないですよ。それで会長が私に、「見てみる」と。その姿をしかと見た時に、本当に多くのことを学ばせていただきました。近江商人の「三方良し」（売り手良し、買い手良し、世間良し）の考え方を私いつも言うのですが、「お客様良し」「テナント良し」「デベロッパー良し」とこの3つが良しでなければいけないということです。

私が交渉の中で心掛けていたのは、非常にハードな交渉事をずっと続けるわけですから、その中で自分だけが勝ちを取りに行くと。社長は勝ちを取れと言うと。勝ちを取りすぎると、相手がギブアップしているのに、相手が白タオルを投げているのに、まだ取りに行けと。間に入って苦勞するわけです。でも相互にとっていい交渉でなければ、絶対長続きしません。決裂してしまいます。一時的に繁栄しても、必ず後でその反動が来てしまうと思います。

従業員や店長達によく話すのは、教育という事の中で、「心の根」が大事だということです。その人の心の根が曲がっていたら、上に出ているものが、いくら立派に木が育っていても、実がなっていない、それは嘘です。すぐに腐って倒れます。ですから、根をどこにどの位生やしているか、ということを常々社員たちに求めています。根が曲がっていると、非常に叱ります。それと同時に、自分も学びます。

入社式で語ってきていることは、まずIQが必要。これは知能指数、知力ですね。偏差値や学力にも関係します。次に必要なのがEQ。心の指数。想像力。他者に対する思いやり。愛情。そして最後に必要なのがサンキュー。ありがとう、感謝する。どんな逆境があっても、感謝する。この「IQ、EQ、サンキュー」、みなさんで唱和しましょう、と喋って話します。

熊本出身の方で、人間関係も人格円満で素晴らしく、息長く芸能界でご活躍されています。コロッケさんが熊本を出る時にお母様に言われた言葉があります。「あせるな、おこるな、いばるな、くさるな、まけるな」この5つの言葉で、「あおいくま」。これをいつも心にとめて、芸能人としてやってきた、と。ということで、私が入社式でお話するのは、「IQ、EQ、サンキュー、あおいくま」であります。

今年の中では、やはり教育の大切さを思いますと、「使命感・情熱」が大切だと思います。使命感や情熱がなければ、仕事ややっていけません。あとテンション高くやる、ということも大切です。

また、仕事をやる上で、規模ではないと思っています。小さな焼き鳥屋のカウンターでよく一人で飲みますが、その親父さんが素晴らしい人なのです。70過ぎのおばちゃんも数人働いているのですが、親父さんが「毎月給料いつ払えるかわからないよ」と言っても、みんな辞めないのです。みんなそのおっちゃんが好きなんです。信頼関係があるので。僕に言うんです。

「子どもが3人生まれたスタッフが2人いるから、立川に店を出すんだ」と。僕は、店長たちをその店に連れて行きます。「これだよ」と。ワイワイガヤガヤがBGMだよ、と。汚くたってお金かかって無くて、いいんです。人の温もりがあって、皆が楽しめるればいいんだ、と。これが理想形だ、と。果たして、この店主よりもいい仕事が出来ているかといえば、自信ありません。人間関係の密度が濃いですね。

僕が目指しているのは、アットホームな店舗です。サイズや規模は、ほとんど意味がない今は思っています。スタッフを一つの人格として迎え入れた時に、本当にうちの会社に勤めて良かった、と思えるような会社でありたいと思っています。

イオンモール様との出会いもそうですが、出会いというものがつくづく大事だなあ、と思っております。後輩の育成も大切です。また、ある社長様とゴルフをして食事をしたときに聞いた言葉です。「人生の後半に大事なのは、キョウイクとキョウヨウだ。今日、行くところがある。今日、用がある。その二つだ。」なるほどなあ、と思いました。

僕は後輩達の事を子どもたちのように思っています。今66歳ですが、父親のように慕ってくれる部下が多くいます。「肩書じゃないよ、一つの人間として、さん付けで呼んで」といって、新島さんと呼ばせています。僕は、肩書ではなく、個別の「さん付け」で社長や会長と接することができる時が至福の時だと思っています。

そして企業理念や哲学がとても大事だと思います。何かあったときに、理念や哲学に戻る、ということが大事だとつくづく感じます。真に働き甲斐のある会社、発展性・永続性のある会社づくりをする、このことを全社員が店舗・本社に持ち帰って、一人一人の課題として考えて下さい、ということ今年の新年度会にてお話ししました。つたない話でしたが、本日はありがとうございました。

